

各特別支援学校の地域支援センターの地域支援コーディネーターが参加する年3回の地域支援コーディネーター研究協議会と連動し、研究を進めました。協議会のメインテーマは、平成29年度に引き続き、『**チーム学校・地域力向上へのサポート充実～各地域支援センターにおける相談をより効果的に行うために～**』で実施しました。その上、以下のサブテーマを設定し、協議を深めました。

【サブテーマ】

- ① 「学校現場が主体的にできるアセスメントの充実」
- ② 「地域支援センターのコーディネーターが地域支援で大切にしていきたいこと」

【年間スーパーバイザー】

清水里美 氏 (平安女学院大学短期大学部 教授 府専門家チーム)

【参加者】

- ・ 京都府教育庁指導部特別支援教育課 担当指導主事
- ・ 府立特別支援学校地域支援センター 地域支援コーディネーター
- ・ 京都府スーパーサポートセンター スタッフ



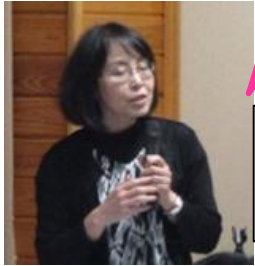
【テーマ】地域支援センターのコーディネーターが 地域支援で大切にしていきたいこと

各地域支援センターにおいては、
次世代のコーディネーター育成が喫緊の課題（世代交代）



研修

地域支援で大切にしたいポイント
～地域支援に関わるコーディネーターとして～



清水里美
（教授）

協議

地域支援で大切にしたいこと



これまで蓄積してきた府の地域支援で大切にしてきたことを研修
やグループ協議を通じて改めて共有することができました。また
そこで共有したことを次につなぐことが、今後の府内の地域支援
の充実、また切れ目ない支援の組織的なサポートにつながると考
え、地域支援センター向けの冊子（京都府版）を作成しました。

